

【使用上の注意】

－ 組み立て前、使用前に必ずお読みください －

本製品はバスクラリネット専用のスタンドです。
その他の管楽器スタンドとしては使用できません。

本来の目的外の使用や誤った方法での使用はおやめください。

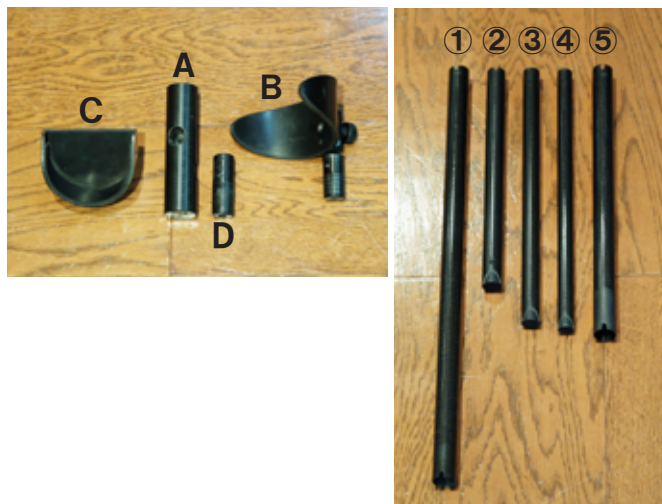
ハンドメイド製品のため製造上の傷等がある場合がございます。

楽器の転倒・落下事故等につきましてはいかなる場合におきましても責任を負いかねます。

【内容物】

- ・A(チューブホルダー) × 1
- ・B(上部サポーター) × 1
- ・C(下部ホルダー/ベルホルダー) × 1
- ・D(エクステンション接続パーツ) × 1
- ・カーボンチューブ × 5 ※①～⑤

※カーボンチューブ①～④は④を③に、③を②に、②を①にへと収納可能となっており、1本にまとめることが可能です。



【収納時の注意】

カーボンチューブを楽器内に収納する時には必ずD(エクステンション接続パーツ)を取り外して下さい。取り付けたまま収納しますと楽器内部を傷つける恐れがございます。

【組み立て方】… 1から3までは共通工程

1

カーボンチューブ①の数字刻印が入っていない側とA(チューブホルダー)を繋ぎます。

!注意!

A(チューブホルダー)の穴の中のストッパーとカーボンチューブ①の切り込み部を合わせ、しっかりと差し込み、左右にずれない事を確認して下さい。



2

カーボンチューブ②とC(下部ホルダー/ベルホルダー)を組み合わせます。

!注意!

C(下部ホルダー/ベルホルダー)の切り込み部とカーボンチューブ②のストッパーを合わせ、しっかりと差し込み、ずれない事を確認して下さい。



3

カーボンチューブ②～④の数字刻印が入っている側をA(チューブホルダー)のそれぞれの穴にしっかりと奥まで差し込みます

!注意!

②～④のカーボンチューブはスタンドの脚になります。切り込みが入っている部分(ゴムが露出している部分)が滑り止めになりますので、この部分が接地面側になるように組み立ててください。

Low C 仕様のスタンドとして使用する場合

4

D(エクステンション接続パーツ)を使用してカーボンチューブ①とカーボンチューブ⑤を繋ぎます。

カーボンチューブ①の数字刻印が入っている側とD(エクステンション接続パーツ)の数字刻印が入っていない側を繋ぎ、D(エクステンション接続パーツ)の数字刻印が入っている側とカーボンチューブ⑤の数字刻印が入っていない側を繋ぎます。

!注意!

各カーボンチューブの切り込み部とD(エクステンション接続パーツ)のストッパーがしっかりと噛み合っていることを確認して下さい。



5

カーボンチューブ⑤の数字刻印が入っている側とB(上部サポーター)を繋ぎます。

!注意!

カーボンチューブ⑤の切り込み部とB(上部サポーター)のストッパーを合わせ、しっかりと差し込み、ずれない事を確認して下さい。



6

完成



Low E♭ 仕様のスタンドとして使用する場合

4

カーボンチューブ①の数字刻印が入っている側とB(上部サポーター)を繋ぎます。

!注意!

カーボンチューブ①の切り込み部とB(上部サポーター)のストッパーを合わせ、しっかりと差し込み、ずれない事を確認して下さい。



5

完成



エンドピンを付けたままでも使用可能です。
エンドピンをつけていない状態ではベルを内向きにして置くことができます。

メーカーホームページのメディア欄に
YouTubeでの動画説明もございます。

<http://www.woodwinddesign.nl/en/>